

会 議 議 事 録

会 議 名	平成28年度 第1回 学校関係者評価委員会	専門学校 東京工科自動車大学校
開催日時	平成28年7月1日（金） 18時～20時	
会 場	専門学校 東京工科自動車大学校 125教室	
参 加 者	委員	7人 (参加者：6名) 浅古純一・及川順一朗・田中洋子・齋藤昭男 沼田 勇・大石安孝 (欠席：1名) 佐々木洋文
	事務局	3人 佐藤康夫・山口泰之・戸辺武
会 議 録	<p>1. 校長挨拶 佐藤校長より、本学校関係者評価委員会開催に向けての挨拶が話された。</p> <p>2. 委員会成立の確認 事務局（山口副校長）より、会則第5条の2に基づき、出席者が委員総数の過半の出席を満たしているため成立していることを確認した。</p> <p>3. 学校関係者評価委員会・事務局メンバー確認 および 議長、書記選出 学校関係者評価委員会と事務局メンバーの確認を行ない、議長に委員長の浅古氏、書記に及川氏が選任された。</p> <p>4. 議事</p> <p>○第1号議案</p> <p>・ 前回議事録確認 【資料A】 事務局（山口副校長）より、資料A（平成27年度第2回学校関係者評価委員会会議事録）に沿って前回議事録についての概要説明及び確認が行われた。</p> <p>○第2号議案 【資料C】</p> <p>・ 平成27年度自己点検自己評価について [資料C] 平成27年度自己点検自己評価概要を事務局（山口副校長）が「平成27年度自己点検評価結果」を元に概要の説明・確認がなされた。</p> <p>○第3号議案 【資料B】</p> <p>・ 平成27年度実績および平成28年度入学者報告 [資料B] 平成27年度実績および平成28年度の入学者に関して事務局(山口副校長・佐藤校長)より以下の説明及び確認がなされた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ H27年度の教員研修について ・ H27年度の就職結果（内定率・内定業種）について 	

・H27年度の整備士資格取得結果について

1級資格合格率が低迷した原因を説明。モチベーションの低下（特に留学生のクラス編成が原因）・1級レベルの学力がついていない学生の存在

→ 原因分析を行ない、科目内容の変更を実施し本年度対応しており、モチベーションアップに繋がっている。

浅古：今回の資格取得の結果については、今日参加のディーラーさん含め、学校外からの意見が重要なヒントになるかと思うので皆さんの意見を伺いたい。

齋藤：1級の問題は時間内に読み解くことが難しい。日常学校で試験をする際も正規の時間（100分）より短い時間で解くなど、訓練の方法を工夫する必要があると思う。

大石：対策方法は良くしようと思ってやったことで、またすでに分析も済んでいて対策も初めているのであまり心配はしていない。

沼田：1級の試験は就職してからはまず受からない。かなり難しい試験ということには変わらない。合格した先輩のノウハウが必要なのでは。メカニック大会でもいつも強いところはノウハウを持っている。1級を取得している者の成長は著しい。

及川：1級を取ることの価値観。みんなが同じ方向に向かっているのか。昨年も2級資格の際に同じような結果があったように思う。クラスのモチベーションをどのように上げていくのかも気になる。合格者の内訳が分かると判断材料となる。

浅古：1級は学校で取らないとまず取れないということを学生に認識させ、1級を取った場合と取らない場合との未来の予想図等を見せた方が良いと思う。いろんな方法で学生に考えさせる必要があると思う。学校では全国1番を狙っていくべき。読解力を問われていると考えるので、アンダーラインを引く方法から引かない方法へ切り替えて、教科書を全て勉強すれば合格率が向上するのではないか。また、先生のスキルが上がらなければ学生のスキルは上がらないと思う。

齋藤：不合格の卒業生に対してのフォローはどのように行なっているのか。

佐藤：すでに初めていて、個別に管理表を作って対応している。

齋藤：どこまでやれるかが鍵。学校の責任で資格を取らせてやっていただきたい。企業側は1級取得を前提で採用している。

佐藤：まずは申請をさせるところから指導していて、その後勉強の指導・フォローを行なっている。

沼田：1級課程の2年で合格できるかということが重要だと思う。

佐藤：一度受験資格が無くなってしまっても。実務経験を積むと再度チャレンジすることができる。そこへ向けて取得意欲をなえさせないことが重要。

・H28年度の入学者数について

山口：中野校では入学生の落ち込みがあったが、本年度はポルシェカップの参加、優秀な留学生の獲得のために取り組みを進めており、現状昨年度より多い見学生数を獲得している。

佐藤：グループでは、世田谷校のメルセデスベンツコース、品川校の1級自動車整備科の発足などで前年度と同程度の入学者を迎えられている。

○第4号議案

・平成28年度事業計画報告 [資料B]

・平成28年度の事業計画の概要について、事務局（佐藤校長）より報告がなされた。

1. 中期3ヶ年計画を推進する体制作り

①「副校長制」と「グループ企画推進会議」の発足について

2. 平成28年度 東京工科グループ重点施策

①「機会損失」を最小限とするためのOCの戦略的運営について

OC（オープンキャンパス）から入学まで・在学中についての機会損失について

②募集の基になる「コンテンツ」を発信するためのEM強化について

③教育成果（就職、資格合格）に向けた教務体制の確立について

進級についての的確な評価・プロジェクトセミナーの科目としての特徴化（社会人基礎力養成のための評価）

④事業計画目標数値の達成と教職員のスキルアップについて

・平成27年度学校関係者委員からの課題についての取り組みについて事務局（山口副校長）より報告がなされた。

1. 地域貢献活動：町会活動、地域活動の参加計画の説明。

2. 企業連携実習：企業と連携し最新技術や診断法などを習得させるための研修計画の説明。

3. 教職員研修：教職員のスキルアップを図る研修についての参加予定説明。

4：関連協会・団体との連携：東整振の総会、懇親会、イベント協力予定の説明。

・その他

田中：地域への参加についていつも感謝している。地域誌の原稿掲載も協力いただいた。
今後とも地域との連携を引き続きお願いしたい。

及川：先生が研修等で勉強していることについて学生に伝えているか？学生のモチベーションを上げるために役立つのでは。

齋藤：今まで以上に研修の要望を言っていただければ対応させていただきたい。

大石：大型車に触れる機会が少ないと思うので、弊社への見学の機会を増やしていただくと良いと思う。

沼田：従来から技術研修を実施しているが、今年の7月のマツダセミナー実施の際に、卒業生も参加するので有効なものにしていただきたい。

浅古：‘動画見学者’も含めて見学者だと思うので、動画を利用して見学者を増やしていく必要がある。さらにリピートを増やす工夫が必要。

次回日程の確認

- ・平成28年度 第2回学校関係者評価委員会開催日程（平成28年11月2日）の確認がなされ、委員全員の確認を得た。
- ・今年度の人事異動により1級自動車整備科科长に園田が着任したことを事務局（山口副校長）より報告。

以上

会議風景



専門学校 東京工科自動車大学校 H27年度自己点検評価結果
H27年度学校関係者評価委員の評価書

資料C

以下に記載する自己評価報告書における評価結果に対し、学校関係者評価委員会各委員からのご確認をいただきたく存じます。

※ 学校側の評価は、点数は4段階評価(4:適切、3:ほぼ適切、2:やや不適切、1:不適切)
※ 学校関係者の評価については、拡大項目毎、良または否を○で囲んでください。

委員の署名

基準NO.	大項目	中項目	小項目	H26 大項目 平均点	委員の署名															
					鎌吉 委員	及川 委員	佐々木 委員	畑田 委員	斉藤 委員	田中 委員	大石 委員	委員1	委員2	委員3	委員4					
基準1	教育理念・目的・ 育成人材像	点検中項目【1-1】理念・目的・育成人材像	1-1-1 理念・目的・育成人材像は、定められているか	3.8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			1-1-2 育成人材像は専門分野に関連する業界等の人材ニーズに適合しているか																	
			1-1-3 理念等の達成に向け特色ある教育活動に取組んでいるか																	
			1-1-4 社会のニーズを踏まえた将来構想を掲げているか																	
基準2	学校運営	点検中項目【2-2】運営方針	2-2-1 理念等に沿った運営方針を定めているか	3.4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		点検中項目【1-1】理念・目的・育成人材像	2-3-1 理念等を達成するための事業計画を定めているか																	
		点検中項目【2-4】運営組織	2-4-1 設置法人の組織運営を適切に行っているか																	
		点検中項目【2-5】人事・給与制度	2-4-2 学校運営のための組織を整備しているか																	
		点検中項目【2-6】意思決定システム	2-5-1 人事・給与に関する制度を整備しているか																	
		点検中項目【2-7】情報システム	2-6-1 意思決定システムを整備しているか																	
基準3	教育活動	点検中項目【3-8】目標の設定	3-8-1 理念等に沿った教育課程の編成方針、実施方針を定めているか	4.0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			3-8-2 学科毎に修業年限に応じた教育到達レベルを明確にしているか																	
			3-9-1 教育目的・目標に沿った教育課程を編成しているか																	
			3-9-2 教育課程について、外部の意見を反映しているか																	
		点検中項目【3-9】教育方法・評価等	3-9-3 キーワード教育を実施しているか																	
			3-9-4 授業評価を実施しているか																	
			3-10-1 成績評価・修了認定基準を明確化し、適切に運用しているか																	
			3-10-2 作品及び技術等の発表における成果を把握しているか																	
		点検中項目【3-11】資格・免許の取得の指導体制	3-11-1 目標とする資格・免許は、教育課程上で、明確に位置づけているか																	
			3-11-2 資格・免許取得の指導体制はあるか																	
			3-12-1 資格・要件を備えた教員を確保しているか																	
			3-12-2 教員の資質向上への取組を行っているか																	
点検中項目【3-12】教員・教員組織	3-12-3 教員の組織体制を整備しているか																			
	4-13-1 就職率の向上が図られているか																			
	4-14-1 資格・免許取得率の向上が図られているか																			
	4-15-1 卒業生の社会的評価を把握しているか																			
基準4	学修成果	点検中項目【4-13】就職率	4-13-1 就職率の向上が図られているか	3.7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		点検中項目【4-14】資格・免許の取得率	4-14-1 資格・免許取得率の向上が図られているか																	
		点検中項目【4-15】卒業生の社会的評価	4-15-1 卒業生の社会的評価を把握しているか																	
		5-16-1 就職等進路に関する支援体制を整備しているか																		
基準5	学生支援	点検中項目【5-17】中途退学への対応	5-17-1 退学率の低減が図られているか	3.3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		点検中項目【5-18】学生相談	5-18-1 学生相談に関する体制を整備しているか																	
		5-18-2 留學生に対する相談体制を整備しているか																		
		5-19-1 学生の経済的側面に対する支援体制を整備しているか																		
		5-19-2 学生の健康管理を行う体制を整備しているか																		
		5-19-3 学生寮の設置などの生活環境支援体制を整備しているか																		
		5-19-4 課外活動に対する支援体制を整備しているか																		
		5-20-1 保護者との連携体制を構築しているか																		
		5-21-1 卒業生への支援体制を整備しているか																		
		5-21-2 産学連携による年後の再教育プログラムの開発・実施に取組んでいるか																		
5-21-3 社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか																				
基準6	教育環境	点検中項目【6-22】施設・設備等	6-22-1 教育上の必要性に十分対応した施設・設備・教育用具等を整備しているか	3.7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		点検中項目【6-23】学外実習・インターンシップ等	6-23-1 学外実習、インターンシップ、海外研修等の実施体制を整備しているか																	
		6-24-1 防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか																		
		6-24-2 校内における安全管理体制を整備し、適切に運用しているか																		
基準7	学生の募集 と受入れ	点検中項目【7-25】学生募集活動	7-25-1 高等学校等接続する教育機関に関する情報提供に取組んでいるか	3.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		7-25-2 学生募集活動を適切、かつ、効果的に行っているか																		
		7-26-1 入学選考基準を明確化し、適切に運用しているか																		
		7-26-2 入学選考に関する実績を把握し、授業改善等に活用しているか																		
点検中項目【7-27】学納金	7-27-1 経費内容に対応し、学納金を算定しているか																			
7-27-2 入学辞退者に対し授業料等について適正な取扱いを行っているか																				
基準8	財務	点検中項目【8-28】財務基準	8-28-1 学校及び法人運営の中長期的な財務基準は安定しているか	3.6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		8-28-2 学校及び法人運営にかかるとする主要な財務数値に関する財務分析を行っているか																		
		8-29-1 教育目標との整合性を図り、単年度予算、中期計画を策定しているか																		
		8-29-2 予算及び計画に基づき適正に執行管理を行っているか																		
		8-30-1 私立学校法及び憲附行為に基づき適切に監査を実施しているか																		
点検中項目【8-31】財務情報の公開	8-31-1 私立学校法に基づき財務情報公開体制を整備し、適切に運用しているか																			
基準9	法令等の遵守	点検中項目【9-32】関係法令、設置基準等の遵守	9-32-1 法令や専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行っているか	3.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		点検中項目【9-33】個人情報保護	9-33-1 学校が保有する個人情報保護に関する対策を実施しているか																	
		9-34-1 自己評価の実施体制を整備し、評価を行っているか																		
		9-34-2 自己評価結果を公表しているか																		
		9-34-3 学校関係者評価の実施体制を整備し、評価を行っているか																		
		9-34-4 学校関係者評価結果を公表しているか																		
点検中項目【9-35】教育情報の公開	9-35-1 教育情報に関する情報公開を積極的に行っているか																			
基準10	社会貢献・ 地域貢献	点検中項目【10-36】社会貢献・地域貢献	10-36-1 学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3.8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		10-36-2 国際交流に取組んでいるか																		
		10-37-1 学生のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか																		
基準NO.	大項目	意見																		
基準3	教育活動	授業と同時作業で社会人としての必要な力を養成していくためには、教員の意識及び教育力が決め手となる。教員の人間力育成が必要。																		
基準4	学修成果	授業評価については手法を含めて企業内研修にも参考応用できると評価できる。																		
基準5	学生支援	卒業後のフォローアップとして現在の職場での人間関係など、その他健全に仕事に従事できない「お悩み」相談窓口として、因果関係のない大勢のOBが相談員としてフォローできることもPRすべき。																		
基準6	教育環境	防災に関しては、今年も地元の町会と共に訓練に力を入れていけたらと思う。																		
基準10	社会貢献・地域貢献	児童館の子供たちの行事、地区祭等、積極的に協力していただき、地元にとっては大変ありがたい存在になっている。																		
その他		自己の評価基準も変更し、満足度も厳しくなってくると思われるが、改善および成長に向かっていけると考えられる。																		